

1 研究題目

臨床学的リンパ節転移陰性、非小細胞肺癌に対する区域切除術における病理学的リンパ節

2 研究の対象

術前臨床学的リンパ節転移陰性で非小細胞肺癌に対する手術を施行し、術中あるいは術後の病理診断でリンパ節転移陽性と診断された、手術時年齢が18歳以上の患者

3 研究目的

術前検査で臨床学的にリンパ節転移を想定していない区域切除症例において、術中あるいは術後にリンパ節転移陽性が判明した場合、現時点では、追加切除を行うことを考慮する施設が多い状況である。そこで、非小細胞肺癌で術前、臨床学的リンパ節転移陰性患者の区域切除症例において、病理学的リンパ節転移陽性が判明した症例の予後を、同条件の葉切除症例と比較することで、追加切除(術中肺葉切除へのコンバート、二期的葉切除)の必要性について検討する。岡山大学病院の共同研究機関として実施する。

4 研究期間

2023年11月1日～2026年3月31日

5 研究に用いる試料・情報の種類

患者基本情報(性別、年齢、身長、体重、病歴、既往歴等)、血液検査、画像検査、術式、術後経過、再発有無、生存情報等

6 研究責任者

医師 川真田 修